

第97回運輸政策コロキウム 2009. 7. 21

コメント：地方の視点から考える 訪日外客の動向と対応

招聘研究員 毛塚 宏

地方における訪日外客の動向

- わが国の訪日外客数(2008年)は835万人、内観光目的の外客数は605万人
- その内、韓国(189万人)、台湾(126万人)香港(51万人)、中国(46万人)の4カ国で423万人と72%強を占める

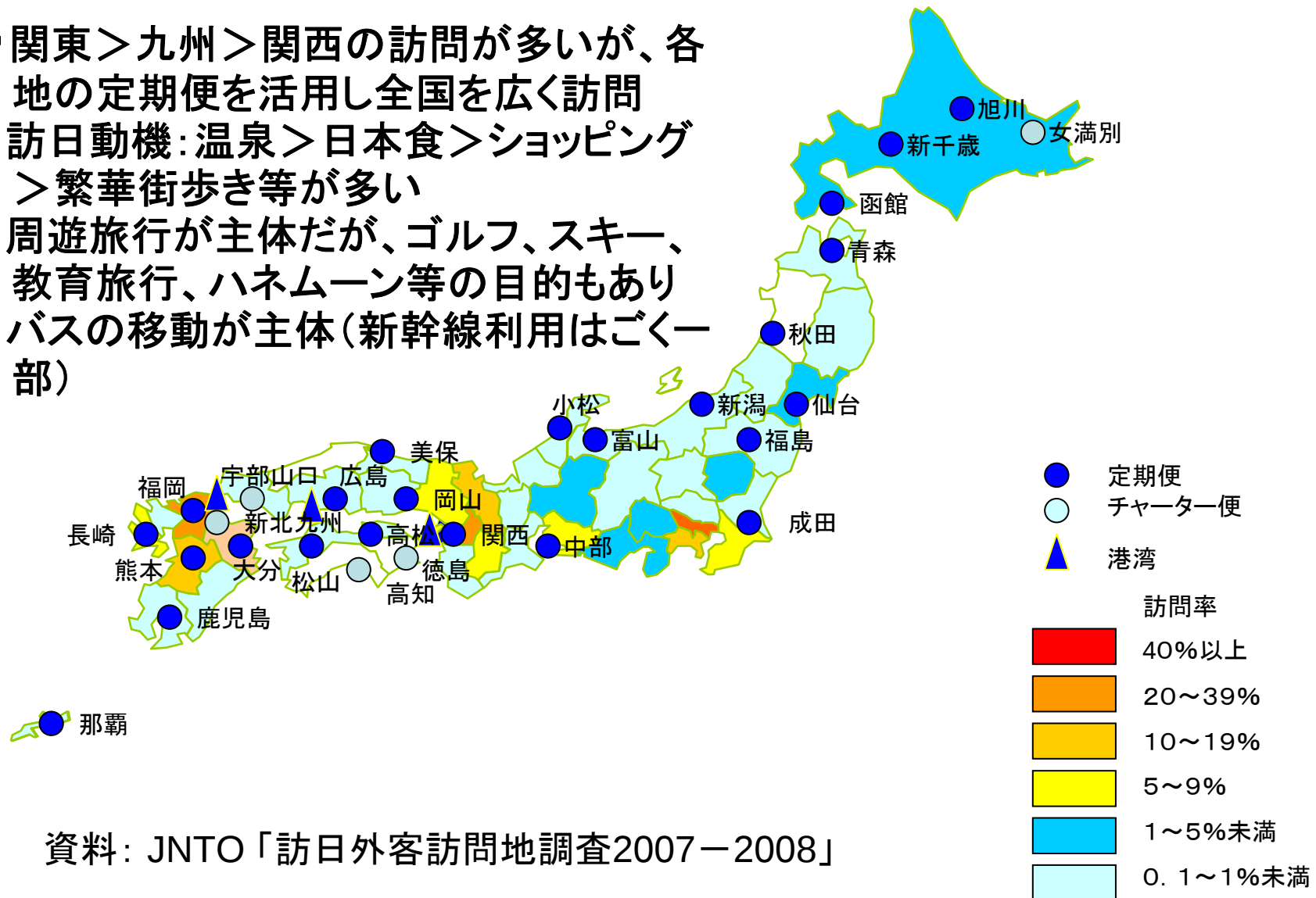
居住国別のブロック別訪問率(2008年) (単位: %)

	北海道	東北	関東	北陸	中部	関西	中国	四国	九州	沖縄
韓 国	6.7	2.3	43.3	1.3	7.4	24.7	1.5	0.2	32.5	0.7
台 湾	18.9	4.1	43.1	5.7	22.8	24.7	1.7	0.4	9	5
香 港	21.8	6.9	57	3.6	18.2	26.3	1.3	0.5	5.5	4.8
中 国	7.4	2	90.6	1.1	56.3	81.9	1.5	0	2.2	0.5

資料: JNTO「訪日外客訪問地調査2007－2008」

韓国客の都道府県別訪問率(全外客、2008年)

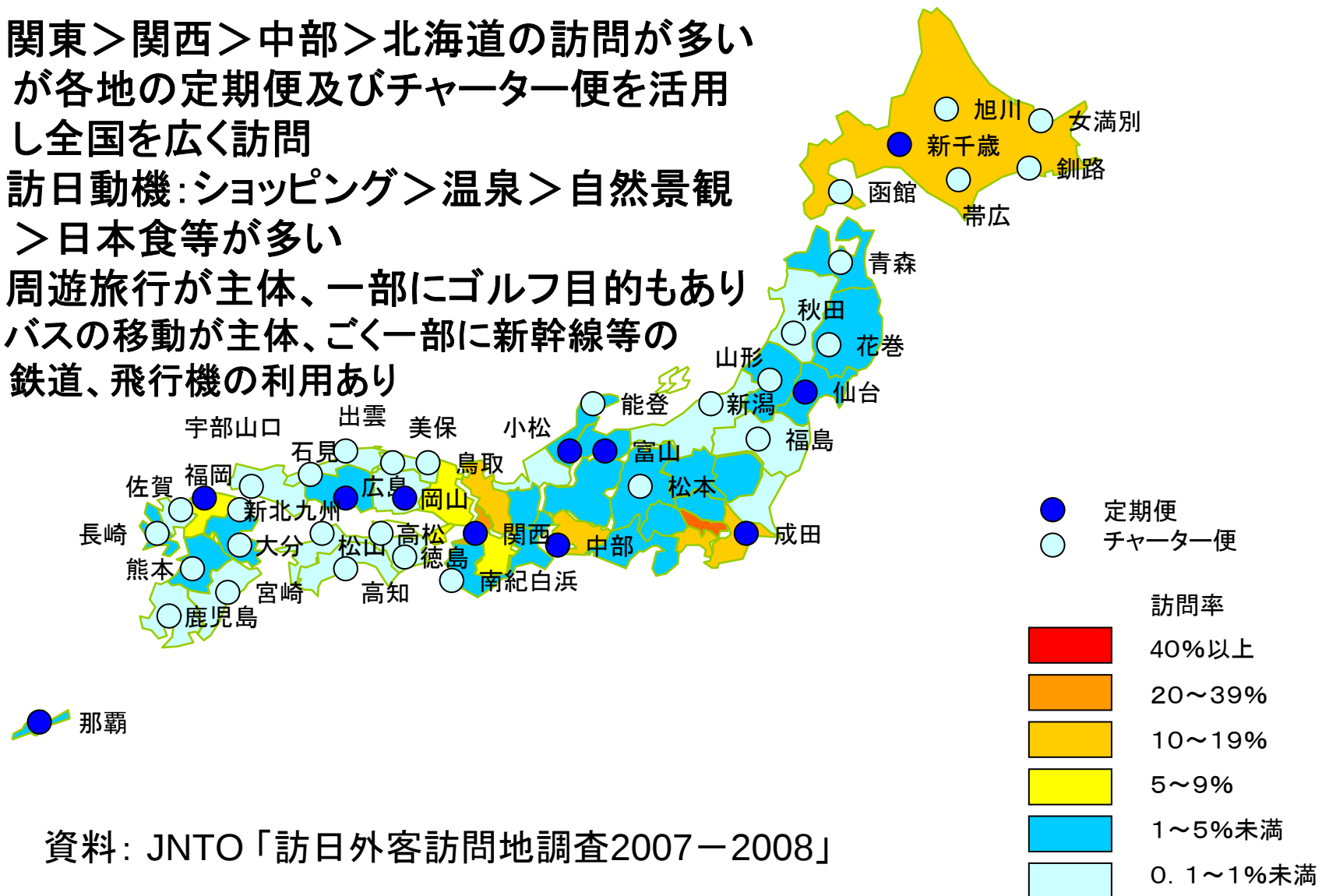
- ・関東＞九州＞関西の訪問が多いが、各地の定期便を活用し全国を広く訪問
- ・訪日動機：温泉＞日本食＞ショッピング＞繁華街歩き等が多い
- ・周遊旅行が主体だが、ゴルフ、スキー、教育旅行、ハネムーン等の目的もあり
- ・バスの移動が主体(新幹線利用はごく一部)



資料：JNTO「訪日外客訪問地調査2007－2008」

台湾客の都道府県別訪問率(全外客、2008年)

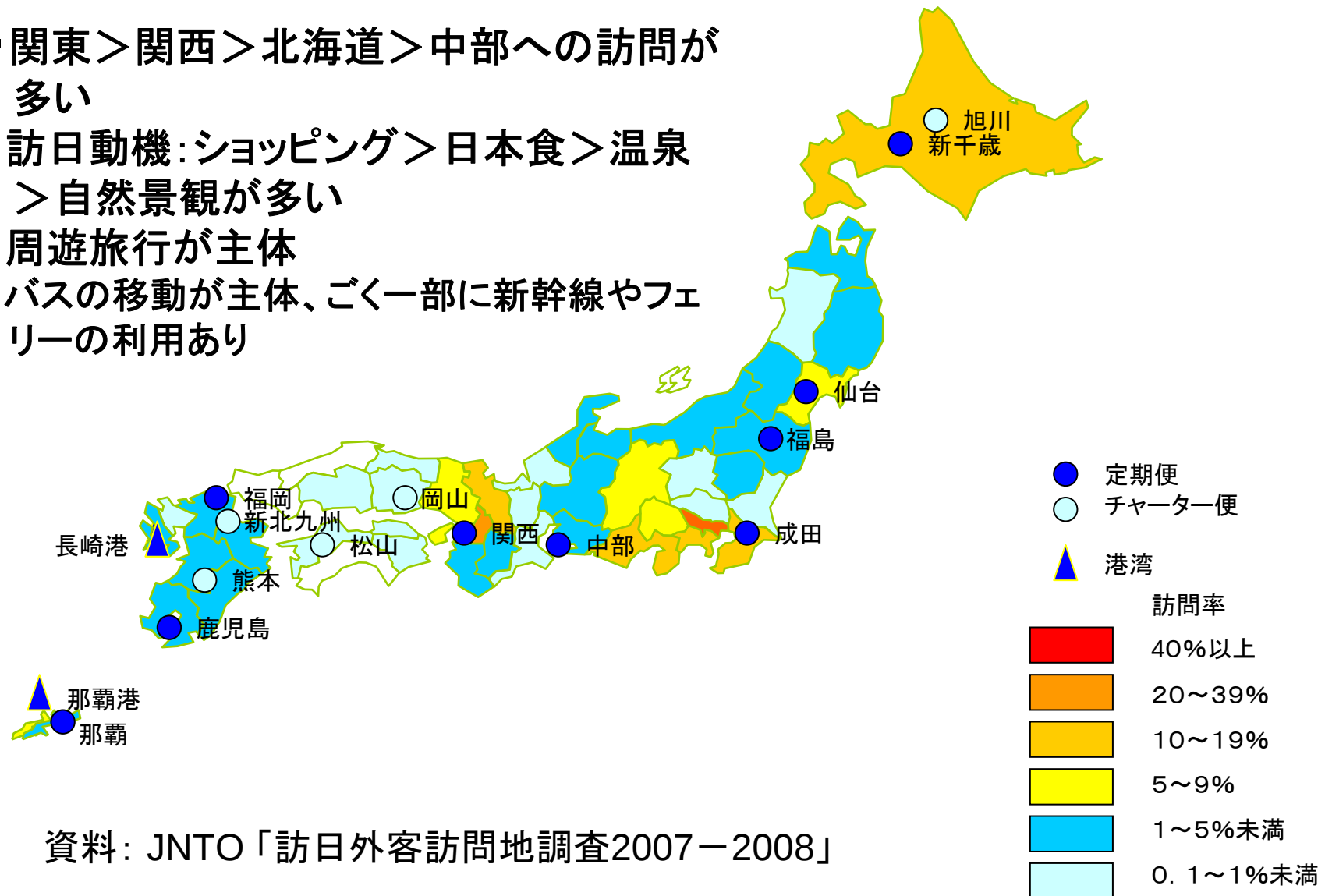
- ・関東＞関西＞中部＞北海道の訪問が多い
が各地の定期便及びチャーター便を活用し全国を広く訪問
- ・訪日動機:ショッピング＞温泉＞自然景観＞日本食等が多い
- ・周遊旅行が主体、一部にゴルフ目的もあり
- ・バスの移動が主体、ごく一部に新幹線等の鉄道、飛行機の利用あり



資料: JNTO「訪日外客訪問地調査2007－2008」

香港客の都道府県別訪問率(全外客、2008年)

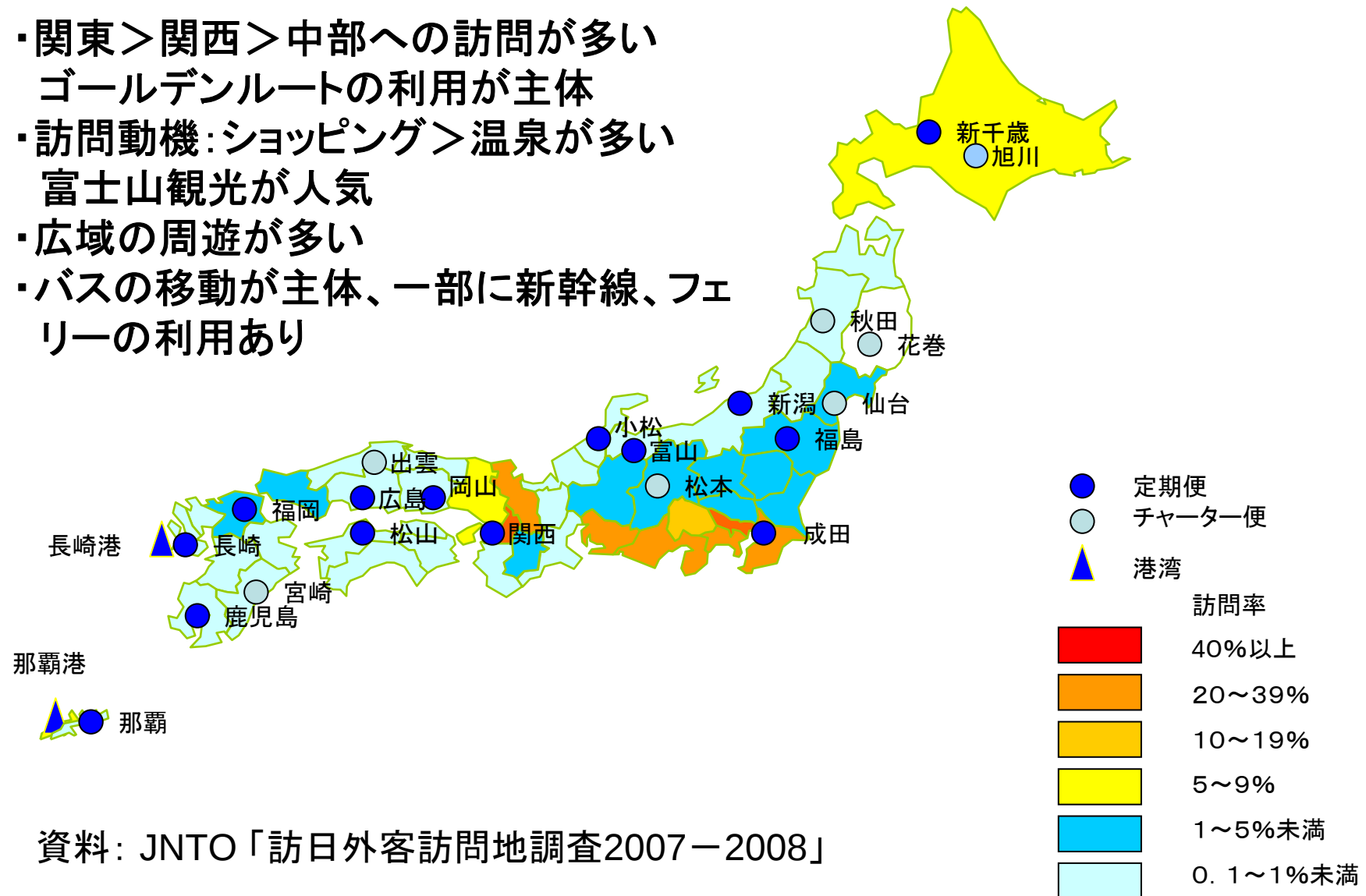
- ・関東＞関西＞北海道＞中部への訪問が多い
- ・訪日動機:ショッピング＞日本食＞温泉＞自然景観が多い
- ・周遊旅行が主体
- ・バスの移動が主体、ごく一部に新幹線やフェリーの利用あり



資料: JNTO「訪日外客訪問地調査2007－2008」

中国客の都道府県別訪問率(全外客、2008年)

- ・関東＞関西＞中部への訪問が多い
ゴールデンルートの利用が主体
- ・訪問動機：ショッピング＞温泉が多い
富士山観光が人気
- ・広域の周遊が多い
- ・バスの移動が主体、一部に新幹線、フェリーの利用あり



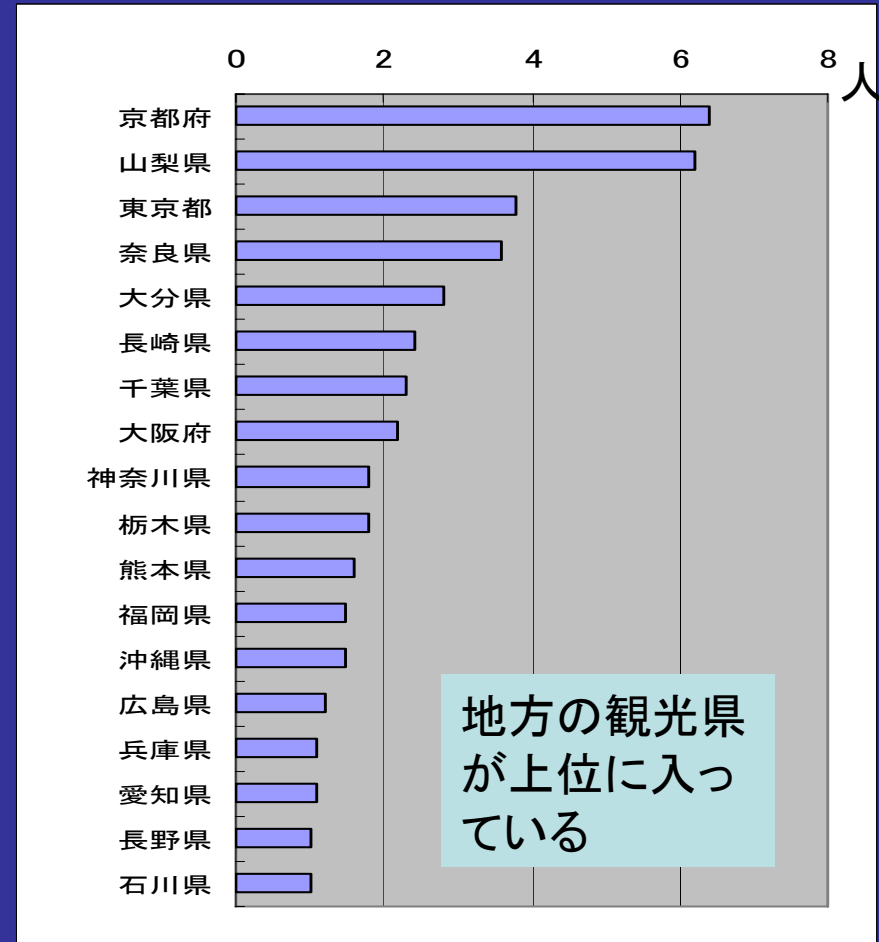
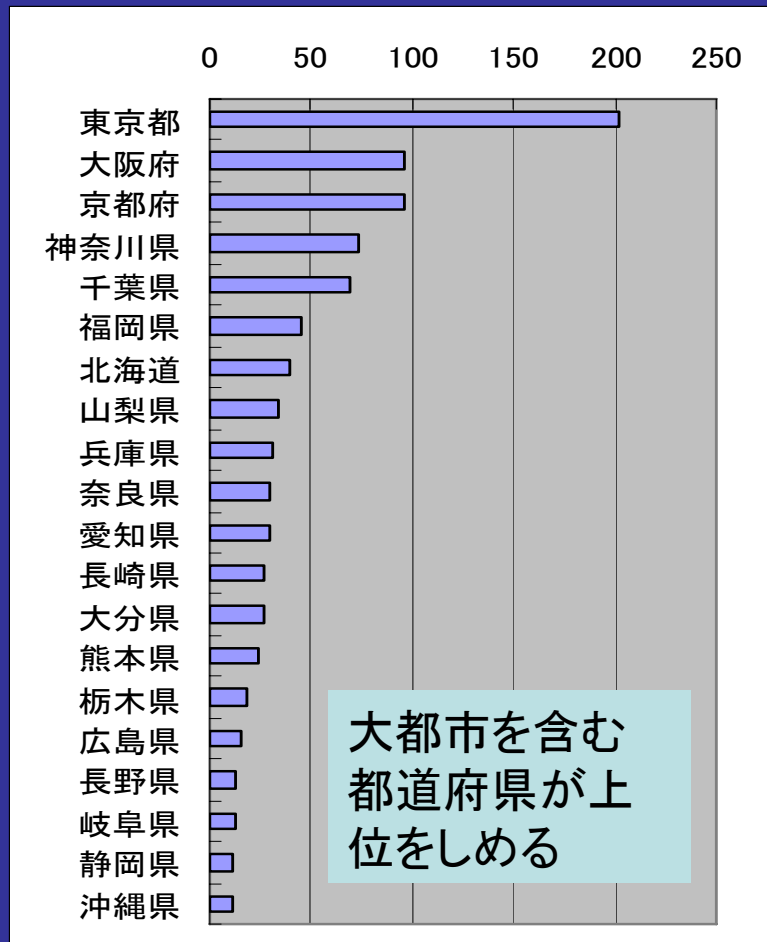
資料：JNTO「訪日外客訪問地調査2007－2008」

訪日外客と人口との関係

①都道府県別にみた外客(観光客数)と人口との関係

観光客数(10万人以上、単位:万人)

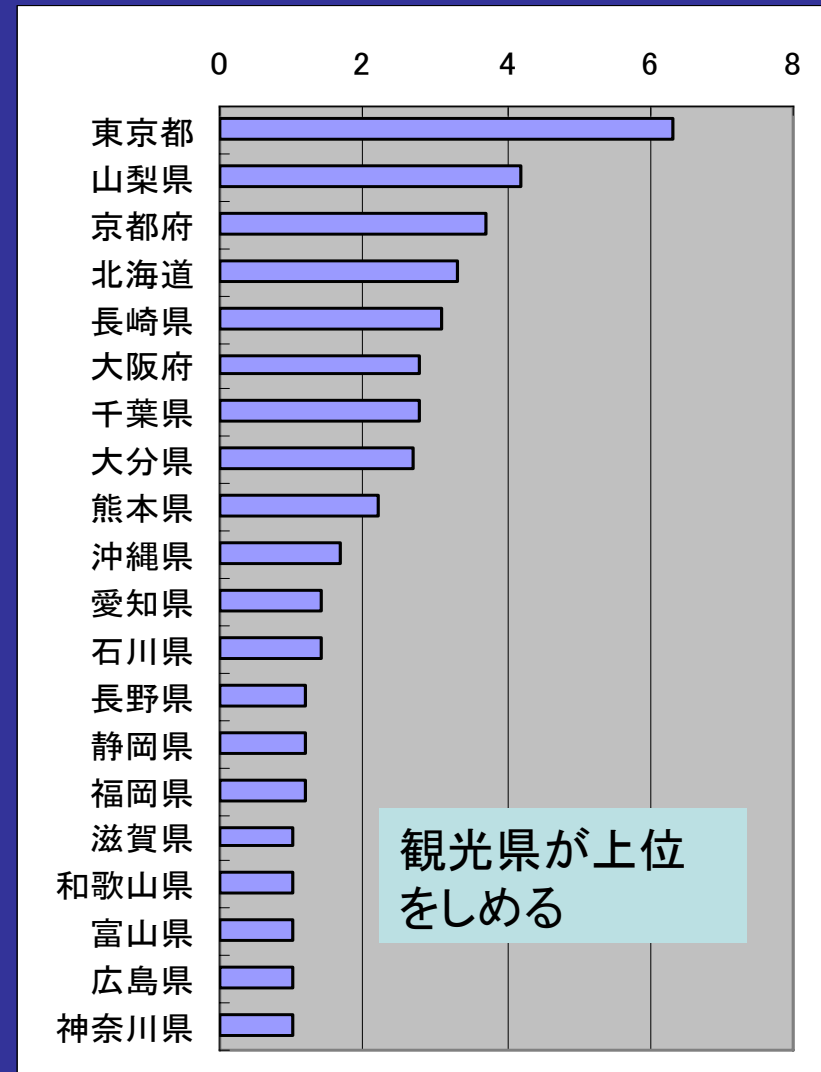
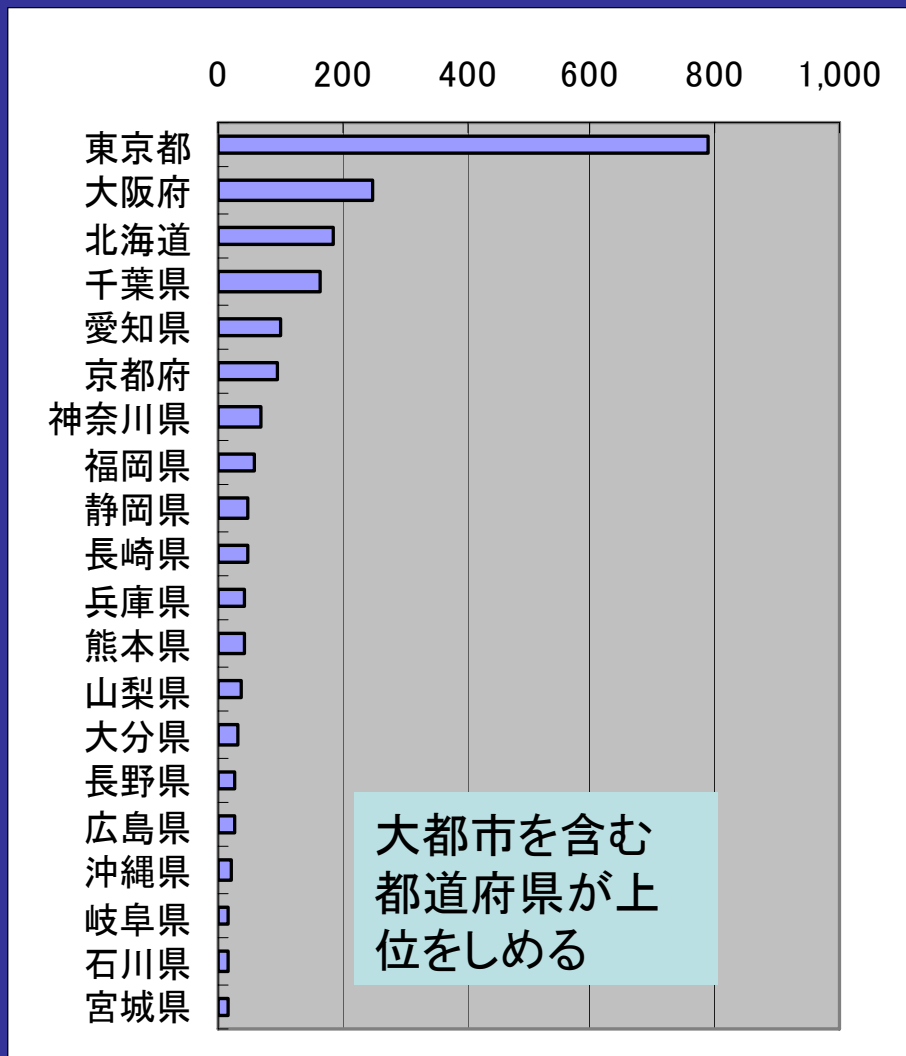
人口1万人当たり観光客数(単位:人)



資料:JNTO訪日実態調査(2006-2007)

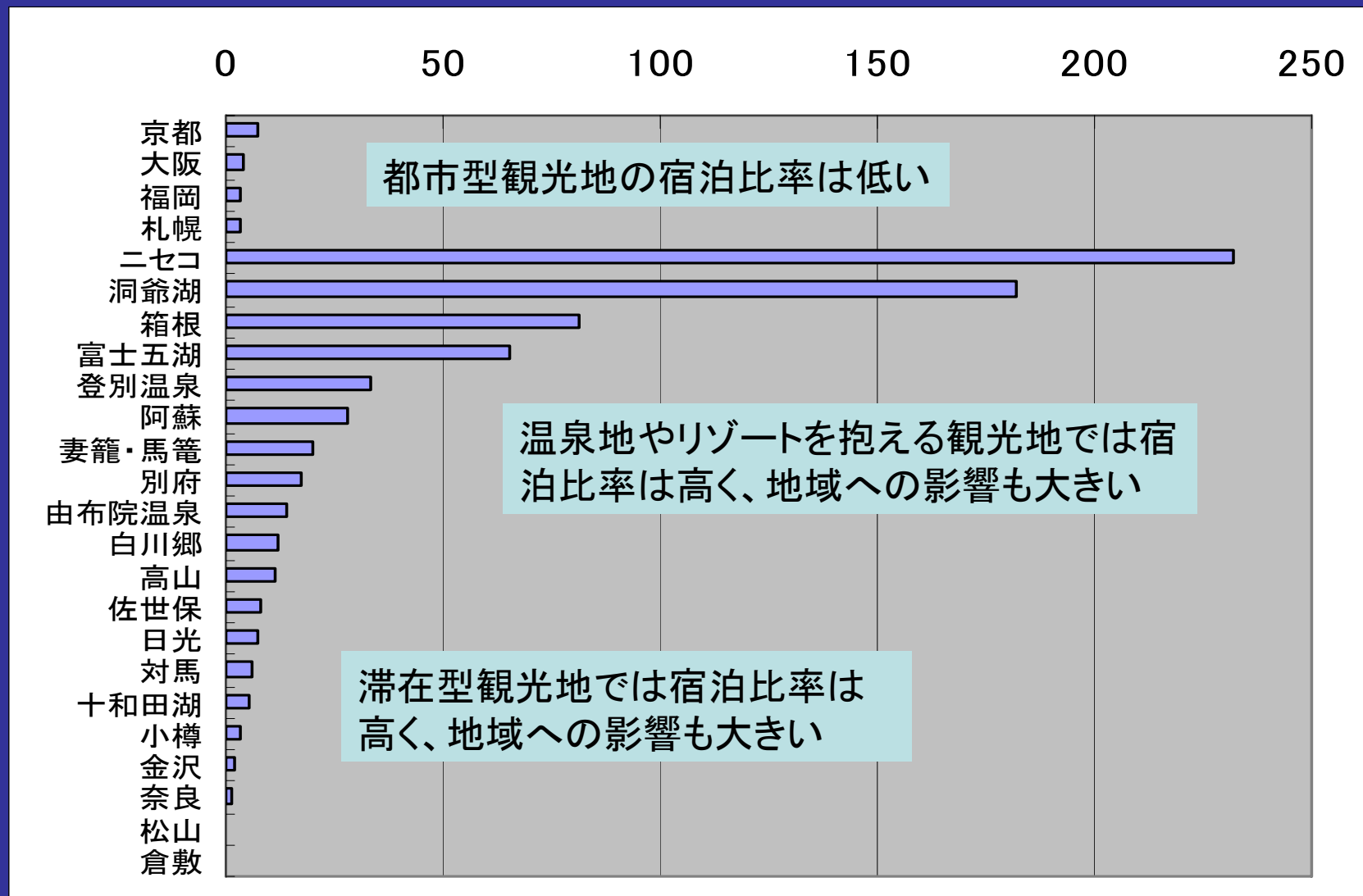
②都道府県別にみた外客(延宿泊者数)と人口との関係

延宿泊者数(15万人以上、単位:万人) 人口1万人当たり延宿泊者数(単位:人)



資料:国交省「宿泊者実態調査」(2007)

③観光地別にみた人口1万人に対する延宿泊者数 (単位:人)



資料「地域いきいき観光まちづくり2008－外国人で賑わうまち」国交省2006年8月

地方において外客が増える要因

- 観光目的の訪日外客の訪問地は、初回より2回目以上、団体旅行より個人旅行、パッケージ旅行より非パッケージ旅行客の方が訪問地数は多くなる傾向にある

→地方に足を伸ばす、あるいは地方を目的的に来訪する外客が増える可能性が拡大

訪問回数及び旅行形態からみた訪問率別の訪問地数

(単位:箇所)

訪問率	訪問回数		旅行形態			
	初回	2回目以上	団体	個人	ツアー利用	ツアー非利用
10%以上	16	10	13	11	11	11
1～10%未満	62	78	83	62	78	60
0.1～1%未満	113	108	86	116	90	124

資料:JNTO「訪日外客訪問地調査(2007－2008)」

リピート率と再訪日希望（観光目的）

- ・観光目的の外客全体ではリピーターが初回を上回る。
- ・香港、台湾、韓国はリピーターが多く、中国は米国・英国同様に初回が多い。
- ・どの国も再訪日希望は多い。

（単位：％）

	2002—2003		2006—2007		再訪日希望	
	初 回	2回目以上	初 回	2回目以上	ぜひ来たい	来たい
全 体	41. 2	58. 0	46. 4	53. 2	54. 0	39. 6
韓 国	47. 8	51. 5	45. 0	55. 0	35. 0	56. 3
台 湾	29. 0	69. 9	27. 1	72. 7	42. 9	54. 5
香 港	21. 9	77. 1	23. 9	75. 4	58. 2	37. 8
中 国	70. 1	28. 9	77. 2	22. 8	31. 7	56. 9
米 国	53. 3	46. 7	57. 5	42. 1	78. 2	16. 3
英 国	71. 8	28. 2	79. 4	20. 6	78. 6	15. 7

資料：JNTO「訪日外客訪問地調査（2006—2007）」

訪日回数と訪日動機の関係

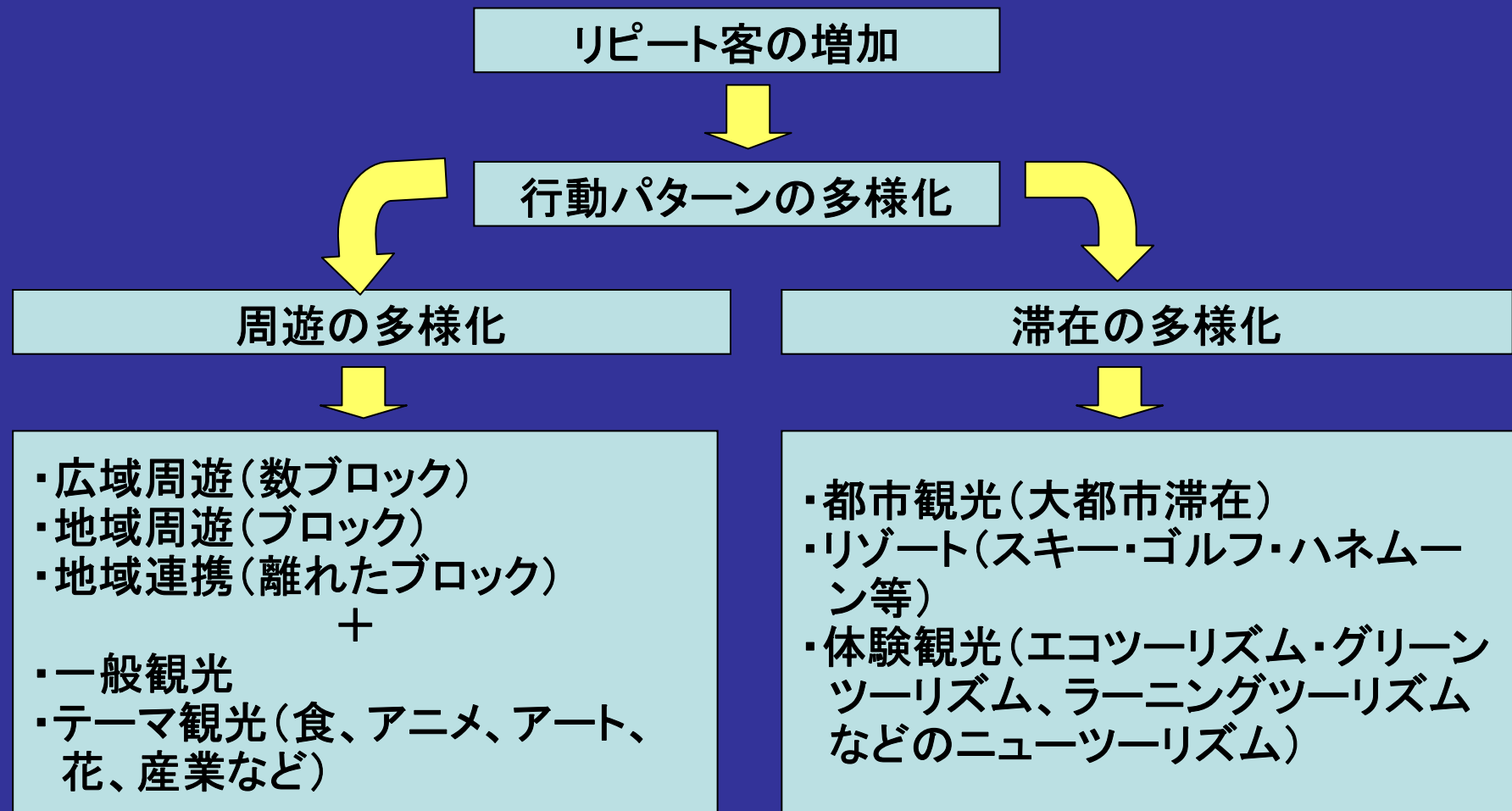
- ・リピーターに人気の日本食、温泉、自然景観、雪・スキーは地方ならではの提供可能な魅力

訪日動機	訪日回数(単位: %)			訪日動機	訪日回数(単位: %)		
	1回目	2回目	3回目		1回目	2回目	3回目
歴史的建造物	34. 8	26. 6	25. 3	繁華街街歩き	17. 3	15. 7	14. 7
日本文化体験	18. 8	13. 1	10. 8	都市景観	17. 0	15. 3	13. 4
日本文化鑑賞	5. 5	5. 0	3. 4	ショッピング	35. 2	39. 9	42. 4
日本食	32. 5	39. 0	39. 0	ファッション	14. 7	20. 3	20. 3
旅館での宿泊	5. 6	3. 3	4. 9	漫画・アニメ	6. 7	5. 5	5. 0
温泉	28. 2	33. 7	33. 7	ナイトライフ	2. 4	1. 2	1. 0
自然景観	21. 0	25. 0	28. 6	現代建築鑑賞	2. 9	2. 4	2. 4
雪・スキー	4. 7	7. 1	8. 6	テーマパーク	12. 3	12. 8	13. 4
ゴルフ	0. 5	1. 6	1. 3	イベント	2. 1	2. 6	3. 0
美術館博物館	4. 6	4. 4	5. 2	産業観光	0. 9	0. 9	1. 0
日本生活興味	8. 0	6. 9	5. 5				

資料: JNTO「訪日外客訪問地調査(2007－2008)」

これからの訪日外客の動向

- ・リピート客の増加は行動パターン(周遊・滞在)の多様化をもたらし、地方における外客誘致の機会を拡大



地方における外客誘致の課題

- ①地方空港における国際定期便やチャーター便の拡大、外国エアラインの国内運航の拡大→地方空港利用促進のための各種支援制度→旅客数の確保が課題
- ②低価格化路線からの脱皮→印象・満足度への影響が懸念(富裕層誘致も一案)
- ③地方ならではの観光魅力の向上と発信→観光関連補助制度を活用した施設整備や受入体制の強化、地域資源を多角的に活用したニューツーリズムの掘り起こし→ブランド力の強化、観光地の質的向上(点から面の魅力へ、施設から環境・景観重視へ)が課題
- ④広域連携による多様な旅行商品の造成とプロモーション(国際観光テーマ地区、観光圏、その他テーマに基づくルートやエリアなど)→組織のコーディネート力が課題